

令和5年8月7日  
障害福祉課 地域生活支援 G  
澁谷 内線 3237  
直通 087-832-3292

# 第3回世界デフユースバドミントン選手権大会 出場選手が知事に結果報告

令和5年7月10日～12日にブラジルで開催された「第3回世界デフユースバドミントン選手権大会」女子ダブルスにおいて優勝した片山結愛選手が、知事に結果報告のため訪問します。

- 1 来訪日程 令和5年8月10日(木) 9時15分～9時30分
- 2 来訪場所 県庁舎本館11階 第一応接室
- 3 来訪者 かたやま ゆめ 片山 結愛 選手(選手の詳細は別紙参照)
- 4 大会結果 女子ダブルス優勝(金メダル獲得)
- 5 大会の概要

〔第3回世界デフユースバドミントン選手権大会〕

開催日 : 令和5年7月10日～12日

開催地 : パラ・デ・ミナス/ブラジル

大会概要: 聴覚障害者が出場するバドミントンの国際大会

備考 : 7/14～25に同会場で開催された「第6回世界デフバドミントン選手権大会」においても、混合団体戦銀メダル、女子ダブルス銅メダルを獲得。

## 片山 結愛 (かたやま ゆめ) 選手

年齢 19歳

居住地 香川県

所属 ノートルダム清心女子大学 (岡山県) 2年生

競技 デフバドミントン

成績 2022 日本ろう者ランキングサーキット大会

女子シングルス優勝、女子ダブルス準優勝

第2回アジア太平洋デフユースバドミントン選手権大会

女子シングルス銅メダル、女子ダブルス銀メダル

第6回アジア太平洋デフバドミントン選手権大会

女子シングルス銀メダル、女子ダブルス銀メダル

第3回世界デフユースバドミントン選手権大会

女子ダブルス金メダル

第6回世界デフバドミントン選手権大会

混合団体戦銀メダル、女子ダブルス銅メダル

備考 2022年度より日本デフバドミントン協会強化指定選手

## 競技 (デフバドミントン) の概要

デフバドミントンとは耳が完全に聞こえない、もしくは一定の基準以上に聞き取りづらいといった、聴覚障害を持った方たちによって行われるバドミンントンのことを指します。

デフリンピック (聴覚障害のオリンピック) や全国レベルの聴覚障害者のバドミントン大会では補聴器の使用が認められていません。

聞こえる人の場合はシャトルの打球音、ダブルスではパートナーの掛け声などの音を頼りに状況判断しながらプレーすることができます。しかし、補聴器を使用しない聴覚障害者は、プレーすべての判断を目に頼らざるを得ないため、最初の1歩がどうしても遅れがちになるなど、聞こえる人と同様のプレーをすることができません。

デフバドミントンでは、国内大会が日本デフバドミントン協会の主催で、日本ろう者バドミントン選手権大会、日本ろう者ランキングサーキット大会として行われています。

またデフバドミントンを競技として採用している国も多くアジア大会や世界大会も開催されています。聴覚障害の選手が、世界で競える数少ない舞台としては、夏季デフリンピック競技大会 (聴覚障害のオリンピック)、世界デフバドミントン選手権、アジア太平洋デフスポーツ競技大会、アジア太平洋デフバドミントン選手権などがあります。

なお、「デフリンピック」2025年夏の大会が、東京で開催されます。(日本での開催は初めて。2025年11月15日から26日まで開催予定。)